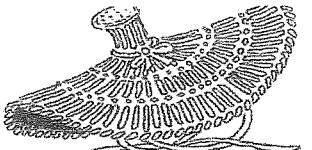


# いせはら 観光ボランティア ガイド＆ウォーク協会ニュース



No.308 2024年6月26日 発行

事務所・〒259-1126 伊勢原市沼目 5-28-6 鳥海方

電話&FAX. ((0463) 94-6188 は 17時～19時にお願い致します)

◎観光ボラホームページ <https://kankobora.amebaownd.com/>



## 宮ヶ瀬ダムと新緑の愛川公園ウォーキング

5月15日（参加者66名）

多くの参加者と共にバスで向かった先は、中世ヨーロッパの城を思わせるような美しい石小屋ダム。ダムの放流時間が間近に迫り、急いで宮ヶ瀬ダムへと向かいます。ダム下には既に大勢の観客が詰め掛けていました。放流が始まると歓声と水しぶきが霧となつて辺りを包み込み、6分間という短い時間でしたのが、その迫力に圧倒されました。

放流終了後、ダムの頂上へ上がり、水とエネルギー館を見学しました。更にダムの

反対側に移動しましたが、その広大なダムのスケールに驚愕です。日本でも有数の規模を誇るこのダムは、コンクリートの使用量では日本一のことです。

天候にも恵まれ、ダムの頂上からの絶景を眺めることになりました。雄大な宮ヶ瀬湖と緑豊かな山々、そして遠くに見える街並みが、まさに絵画のようでした。

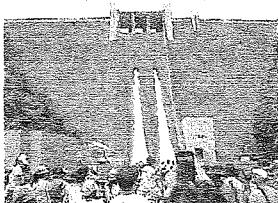


風の丘

「風の丘」  
一の  
二の  
三の  
でしたが  
やっぱり美味しいね。

これもウォークの楽しみの一ことです。  
名残惜しく「風の丘」を後に山を下り、郷土資料館とパークセンターを巡り、帰路に…。

詳細はQRコードで



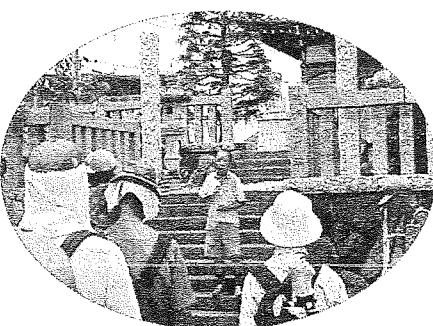
## 真田一族と天徳寺

6月7日（参加者5名）

天候に恵まれた穏やかな一日、鶴巻温泉駅北口にて集合。駅より踏切を渡り延命地蔵の信号を左折し、「かながわ名木100選」に登録されている「大ケヤキ」に向かう。御神木として大ケヤキは巨木を崇拜する信仰とされ、神の宿るものとして大切に保存されてきました。大山街道の「鶴巻下部灯籠」、道祖神の石仏を見ながら「おおね公園」へ、ここでも15分ほど休憩し、今回の最大目的地「天徳寺」へ。

天徳寺本堂は、南都の唐招提寺を小さくした大屋根に鶴尾（しひ：瓦屋根両端の飾り）を乗せた立派な本堂の寺です。ここでは地元の「陶山豊彦」さんの「真田一族と天徳寺」についての解説があり、真田幸一と源頼朝との関係、幸一の最期、真田一族についての詳細な話を聞くことが出来、暑い中でしたが有意義な時間となりました。

最後に、小田原の石橋山佐奈田神社の「わなだ餃」をお土産に参加者全員に用意して頂き、「駄走になりました。有難う」といきました。天徳寺から風食場所、「塚越古墳」へ。平塚市内で唯一存在する前方後方墳です。高台にあり、展望も良く心地よい風が疲れを癒してくれました。



『真田一族の解説』  
地元の陶山豊彦さん



佐藤 茂行 記 写真：渡辺 親

山田 和彦 記 写真：渡辺 親



突然、日向葉師

新編  
前田秀資

6月5日の風前。大山在住の〇さんからランチのお誘いがありました。行きつけの駅北口「樽平」さんが近く閉店するとのことで訪れました。

カウンター席で食事をしていねど、背後のお座敷からお客様さんとママさんの会話が聞こえます。

埼玉から母娘2人で観光に来たけれど、大山ケーブルが運休している。ほかに見処はないでしょうか? という内容です。

ママさんは日向薬師をすすめ、私たちに問い合わせきました。

「バスで行けるし、いいじゃない」。事の成り行きで私はカンボラ役員であることを告げ、本殿が開いているか電話で確認しました。

すると〇さんが「もうせ帰り道だし薬師まで送つてあげよ!」と言いました。20分後、私たちは日向薬師本堂裏手の駐車場に着きました。短い坂道を下り、境内に入ると埼玉のお一人は山中に現れた堂宇(どううつ)にあ然としている様子でした。

あまり多くを語るよりも、お寺の雰囲気を楽しんでいただきたないと感じ、本堂と宝殿を少し解説し別れて帰りました。不思議な感じでしたが、薬師わらのね連きだったのでしょ。

(日向薬師)  
阿弥陀如來坐像



日向薬師の阿弥陀如来坐像は、本堂に隣接した宝殿に、国の重要文化財の一つとして、設置されています。造られたのは平安時代末期～鎌倉時代初期（12世紀末～13世紀初）。半像の丈は丈六の半分 2.4m。

銀はあるの金が無いから出かけない  
GWも映画は見ずに行くものか  
4万円くれば遊びに行くものか  
メートー後楽しみ酩酊労働歌  
憲法は誰が読んでも戦なし  
連休は妻農仕事俺ナレビ

こいのぼりひ孫元氣で日本晴れ  
かしわ餅のぼり甲内祝い  
毎日が「ホールテンタイム」であつたらやう

空港に幸せ運が長い列  
連休は家庭菜園汗光る  
ノロノロと出口が遠いハイウェイ  
青空さわやか

本泉

リーフカーテンベル腰つたら水回処へ  
百合子さん出ぬの丑なこのおたじりを  
田畠繁元の木園流十年わだか  
らむわとは人口減を熊で足す  
米寿来て家内のトボケ増す笑い  
の〇歳年じと増える薬かな

の体験力だと  
の口頭で出す  
問題われて  
る握ったり水回  
出ないのねただ  
か十年もただ  
とのみま

来賓の挨拶も市から、桑原市商工観光課長、伊勢原市観光協会市川清美事務局長、他友誘団体も激励の挨拶をいたいた。特に私が感銘を受けたのは、観ボラ立ち上げの時の指導者、端山清さん（現南公民館長）も出席されての挨拶に特別の感慨を受けた次第。そして総会は、更なる前進を期すために、規約を改正して新情勢と条件にあつた会費、参加費等の改正等の確認は必要やむを得ない提起とお願ひであり、時世の感を心身で受け止めた次第。立ち上げの初心とボランティア精神で伊勢原の良さを市内外に知らせ、長寿と健康時代にふさわしい活動展開するために、会員相互のリスクペクト、役員の献身と創意工夫、市と観光協会との協力と連携、伊勢原愛で地域への協力参加は広げていきたいものである。この日振り返つて「頑張つていいやつだ！」やつて良かつた！」「明るい未来！」との感いっぱい、一人新茶で乾杯した。

伊勢原川柳会（ひね語会）6月競

ヨーロッパ一周上

自由句

観ボラ第27回 総会終わって

観ボラ幹事 三上利夫

27回目の総会が成功裡に終わった。この27年の活動、継続は力と言うが、大拍手だ。

## 2024年 7月～10月 スケジュール (8月はありません)

行 事	実施日・時刻	主なコース
・とうふ坂から大山門前町を下る 江戸時代、大山は講を組んで「石尊・不動尊参り」をする大勢の人達で賑わいました。それを支えた御師の活躍が残る門前町を下ります。名物のお饅頭屋も健在です。	7月11日(木) 集合 伊勢原駅北口 9時 解散 鳥居前バス停 13時30分頃	
・鎌倉の英勝寺と名所、史跡めぐり 道灌ゆかりの英勝寺と道灌の墓、800回忌の北条政子と実朝の墓所等、鎌倉西部の名所、旧跡をめぐります。	9月6日(金) 集合 鎌倉駅西口 時計台広場 解散 鎌倉駅西口 13時頃	
・伊勢原の秋の風物詩・日向の彼岸花 自然風景として関東一と言われる彼岸花群生地。里山の風景に溶け込む景観と日向薬師など史跡、名所も訪ねます。	9月24日(火) 集合 伊勢原駅北口 8時30分 解散 日向薬師バス停 14時頃	
・相模大堰管理橋と秋バラ見学 相模川にかかる500mの相模大堰と呼ばれる管理橋を歩きます。 昼食後、乳製品製造工場を見学します。	10月4日(金) 集合 本厚木駅北口 9時30分 解散 厚木駅 15時頃	
★★	★★	★★
約7km	約3km	約4.5km
500円	400円	400円
本厚木駅北口～厚木神社～相模川ローズガーデン(秋バラ)～相模川土手～相模大堰管理橋～海老名運動公園(昼食)～乳製品工場見学(約1時間)～厚木駅(解散)	伊勢原駅北口～洗水バス停～彼岸花群生地(洗水・藤野地区)～日向神社～日向薬師(昼食)～薬師林道～彼岸花群生地(日向地区)～日向薬師バス停(解散)	時計台広場～英勝寺～寿福寺(北条政子実朝の墓)～太田道灌の墓～源氏山公園(錢洗弁天)～佐助稻荷～鎌倉駅西口(解散、昼食無)
*掲載行事は予約なしでどなたでも参加できます。 *ご参加の朝、体温を測り、三七・五度以上や体調が悪い場合は、参加を遠慮下さい。 *8円は熱中症を避けるため、行事はありません。 *10月より参加費を500円に改定いたします。	*会員募集中! 入会金無料、 令和6年度年会費 1,100円 *お知らせ 年会費を令和7年度から 1,500円に改定いたしました。	伊勢原駅北口～大山ケーブルバス停～とうふ坂～良弁滝～愛宕滝～阿夫利神社～社務局～大山公民館(昼食)～御柱～二ツ橋～鳥居前バス停(解散)
難易度	距離	参加費
★★★	約5km	400円

\*コースは変更になる場合がありますので承ください。降雨率40%以上は中止です。

★ 初心者向けコース ★★ 一般向けコース ★★★ 健脚コース

★★★★ 長距離・健脚コース ★★★★★ 同左(大山山頂クラス 杖必要)

お問い合わせ 事務局電話 (0463) 94-6188・鳥海 17時～19時

雨天の場合などの確認先:同じ電話へ 当日朝: 6時30分～7時30分

★事務局からのお知らせ

\*ご参加の朝、体温を測り、三七・五度以上や体調が悪い場合は、参加を遠慮下さい。

\*8円は熱中症を避けるため、行事はありません。

\*10月より参加費を500円に改定いたします。

\*掲載行事は予約なしでどなたでも参加できます。

参加当日、集合場所にて受けます。(縁の帽子が田印) 行程中の交通費は各自負担となります。

\*持ち物と服装

持ち物:弁当(昼食休憩の記載があるコース)、園服、飲料水、タオル等。健康保険証、レジャーシート。

\*会員募集中! 入会金無料、  
令和6年度年会費 1,100円  
\*お知らせ 年会費を令和7年度から  
1,500円に改定いたしました。